

平成30年度 学校だより (第16号)

木立見 こだちみ

校訓 ～ 強く 正しく 美しく ～



平成31年1月15日発行

発行者 出口 伸雄

足利市立西中学校 62-2230

平成30年度学校課題：自他を尊重し、互いに高め合う生徒の育成（3年目）

2019年がスタートしました。今年は、「亥年」です。

亥年は、十二支の最後です。植物でたとえると、葉っぱも花も散ってしまい、種に命を引き継いだイメージです。人間で言えば、これから訪れる活躍の場に備え、エネルギーを蓄える時期です。また、「亥」は、動物で「猪」をあらわします。「猪」は、肉の栄養価が高く、病予防になることから、無病息災の象徴とされています。また、目標に向かって猛進していく人を助ける「火の神の化身」とされています。そして、今年は、平成の時代が4月30日で終わります。5月1日から新しい元号による時代が変わります。西中学校も、創立61年目を歩み出します。今年も、一人一人が輝く素晴らしい西中生の姿を、あらゆるところで見せてくれると思っています。教職員一同、さらに素晴らしい西中学校を目指して、誠心誠意、努力をしていきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします



< 始業式式辞(抜粋) >

みなさんは、英語で「Give me five.」はどういう意味か知っていますか？直訳すると、「私に5を与えなさい」です。「5」とは何でしょう？「Five」は手のひらを意味しています。手のひらをくださいでは変です。「Give me five.」と英語で言われたら、お互いに、片手を出して、手のひらを合わせることです。つまり、ハイタッチをすることです。部活動などで、スパイクが決まったり、シュートが決まったときなど、互いの健闘を称えたり、喜びを共有したり、失敗した人を励ましたりするときに使う英語の表現です。

漢字にも同じ意味の文字（漢字）があります。「囟1」は、「手」を表しています。「囟1」を二つ重ねると「囟2」となります。これは、皆さん誰もが知っている漢字1字です。それは「囟3」＝「友」という漢字です。「友」という漢字は、手を取り合って喜び合ったり、助けるという意味があります。



今の学級も、3年生は残り2ヶ月弱、1・2年生は3ヶ月弱です。友達をさらに深く知り、良いところをたくさん認め、互いの成功を褒め合ったり、喜び合ったり、励まし合ったりしてください。そして、今の学級をさらに素晴らしい学級にしてください。

最後に、2年生は、16日から3日間、スキー学習で志賀高原に行きます。大自然の偉大さを体感してきてください。立志式では感謝の気持ちを持ち、さらに成長してください。安全第一でお願いします。また、3年生は進路決定のための受験があります。今まで培った「西中魂」をエネルギーにして、ぜひ、目標を達成してください。

フラワーアレンジメント教室

12月8日（土）、恒例のフラワーアレンジメント教室（PTA成人教育部主催）を行いました。10名の参加者は、「堀江明子先生」を講師に、クリスマスリース作りを行いました。和気あいあい、様々な工夫を凝らした作品を完成させていました。



うちどくコンクール開催中(図書委員会主催) 12/13 から 2/8 まで

心豊かな西中生を育てたいと思っております。家族で読書をしたり、読んだ本を話題にしたりして、家族のコミュニケーションを図り、家族の絆を深めましょう。

生徒・保護者による学校評価結果(主な成果と課題)

本日(1月15日付)通知しました生徒及び保護者による学校評価結果から、「高評価」(＝「そうである。できている。」と「ややそうである。ややできている。」を合わせた割合)に着目し、成果と課題をまとめ、その主なものを掲載しました。なお、自由記述の内容は、教職員一人一人が自分(学校)の問題として省みて改善したいと思います。

1 「生徒による学校評価」～学校・職員に関わる項目

【成果】9項目すべてが80%以上となっています。特に、「学校行事に熱心に取り組んでいる」、「先生方は、規律ある学校生活のために努力している」、「より良い学級作りに取り組んでいる」が90%以上となっています。また、「先生方は、生徒に信頼されている」が、6.0ポイント増加しています。信頼関係を基盤に、より良い学級・学校づくりに取り組んでいきたいと思います。



【課題】「進路について情報を収集し、相談にのってくれる」、「より良い学級づくりに取り組んでいる」が、少し減少しています。学年に応じた進路指導や学級経営に、年間指導計画に基づき、学年内で共通理解を図りながら取り組んでいきたいと思います。

2 「生徒による学校評価」～自分自身に関わる項目

【成果】16項目のうち9項目が80%以上、そのうち、「授業開始時、着席して先生を待っている」、「善悪の判断ができる」、「家族や地域の方にあいさつができる」、「他の生徒の個性を理解し認めている」、「家族で会話をしている」の5項目が90%を超えています。また、「人を助けようと努力している」が3.0ポイント、「人の良いところを見つけようと努力している」が、2.9ポイント増加しています。友だちの良さを認め合い、所属感が味わえる学級・学校づくりを進めていきたいと思います。



【課題】「予習や復習をしている」、「本や新聞を読んでいる(新項目)」、「地域のボランティア活動に参加するなど進んで手助けをしている(新項目)」の3項目が、60%未満となっています。また、「家事を分担して取り組んでいる」が7.0ポイント、「予習・復習をやっている」が6.7ポイント、「家庭学習が身につけている」が6.4ポイント、「遅刻をせず余裕を持って家を出ている」が3.8ポイント、それぞれ減少しています。今後も、具体策を考え、家庭と連携を十分に図り、取り組んでいきたいと思います。

3 「保護者による学校評価」～学校・職員に関わる項目

【成果】15項目のうち14項目が80%以上となっています。また、13項目のポイントが増加しています。特に、「学校行事に熱心に取り組んでいる」、「より良い学級作りに取り組んでいる」が90%以上となっています。昨年度までの課題であった「学校の教育方針を知っている」が、5.7ポイント増加し、80%を超えました。すべての生徒が、生き生きと学習や学校行事等に取り組み、楽しい学校生活を送れる西中学校にしていきたいと思います。

【課題】「先生は、子どもたちに信頼されている」が1.0ポイント減少しています。今後も、子どもたちから信頼されるよう、「教育的愛情をもち、人間性豊かで信頼される教師(西中の教師像)」の実践を継続していきたいと思います。

4 「保護者による学校評価」～自分の子どもについての項目

【成果】「家族で会話をしている」、「善悪の判断ができる」、「家族や地域の方にあいさつができる」が、90%を超えています。西中生の節度ある学校生活学校につながっていると思います。

【課題】70%未満が5項目あります。引き続き、「スマートフォン等の西中生の約束」を守ること、家庭学習の時間や内容を生活ノートに記入すること、家庭学習の時間を意識させることをはじめ、改善策や具体策を考え、学校と家庭で連携して取り組んでいきたいと思います。

